

■元良勇次郎 心理学者。わが国の実験心理学の創始者。日本初の記号論理学者と言われるほど、哲学・論理学にも精通。

もたらゆうじろう

五ヶ国条約・1858＝ 三田屋敷町の川本幸民の私塾の近くで、三田藩士の次男に生まれる。

桜田門外変・1860＝ 2歳：

大政奉還・・1867＝ 9歳：

明治維新・・1868＝10歳：

戊辰戦争終・1869＝11歳：

初の日刊新聞1870＝12歳： 川本幸民の私塾で英語を学び、世界の広さを教えられ、

家庭が貧しかったため、母は質屋通いをし、自らはアルバイトするなどして、

明治6年政変 1873＝15歳：

佐賀の乱・・1874＝16歳：

初の民間工場1875＝17歳：

三つの反乱・1876＝18歳：

J・ギューリックに傾倒し、

琉球処分・・1879＝21歳：

津田仙の学農社に招かれ、平日は数学・英語、日曜日は小崎弘道牧師とともに聖書講義を担当。さらに、

明治14年政変1881＝23歳：

津田の媒酌で、元良家の婿養子となり、

岩倉具視没・1883＝25歳：

渡米して、ボストン大学に入学、

秩父事件・・1884＝26歳：

教育新論、

内閣発足・・1885＝27歳：

について、ジョーンズ=ホプキンス大学に入り、G・S・ホールに師事して、心理学ならびに哲学を研究。

在米中、G・T・フェヒネルの精神物理学に傾倒した。この時、パースに能力を高く評価されたい。

国民之友始・1887＝29歳：

アメリカの代表的心理学雑誌の創刊号に、師ホールと共著の形で実験結果を発表し、人種差別からの強い

反対があるも、大学が特別研究生に指名するほどの高い評価を受け、

初の対等条約1888＝30歳：

ドクター=オブ=フィロソフィーの学位をうけ、帰国。東京英和学校に復職し、同時に帝国大学文科大学の

講師として精神物理学を講じた。外山正一らと日本教育研究会を設立、

帝国憲法発布1889＝31歳：

進化論をめぐる宣教師と衝突して青山学院を辞職、外山正一・神田乃武とともに正則中学校を設立。

帝国議会始・1890＝32歳：

心理学」。*招かれて文科大学に創設された心理学研究室初代教授となり、

足尾鉋毒始・1891＝33歳：

文学博士の学位を授与され、

郡司千島探検1893＝35歳：

心理学倫理学論理学第一講座を担当、

日清戦争始・1894＝36歳：

"実行心理学"と称すべき独自の体系の"心元説"を唱え、

八幡製鉄始・1897＝39歳：

*わが国最初の心理学実験場を東京帝国大学に設計した。

日比谷公園・1903＝45歳：

日露戦争終・1905＝47歳：

自らの認識を表現する模型"顕心儀"を製作、

韓国反日暴動1907＝49歳：

「心理学綱要」、

伊藤博文暗殺1909＝51歳：

"顕心儀"の改訂版を製作、

カリエスを病むも、その激痛に耐えながら、病床から指導を続けたが、

明治天皇没・1912＝54歳：

周囲に惜しまれながら、本郷区西片町の自宅で、_没した。